

政府業務継続に関する評価等有識者会議（第3回）議事概要

1. 会議の概要

日 時：平成27年1月6日（火）15：00～17：00

場 所：中央合同庁舎第8号館5階共用A会議室

出席者：大林座長、指田委員、中林委員、野口委員、吉井委員
日原統括官、兵谷審議官、宮坂参事官 他

2. 議事概要

（1）中央省庁業務継続ガイドライン改定に関する意見

- 非常時優先業務について、通常業務以外の新たに発生する災害対応業務が多いということと、資源制約を考慮して業務を絞り込む必要があることを示すべきではないか。
- 非常時の体制の災害状況の想定として、災害の規模ではなく、勤務時間外と勤務時間内など発災のタイミングで分ける方法もあるのではないか。
- 業務の目標時間と目標レベルはトレードオフの関係にあり、どのように按配を図るかということが重要である。各府省等が同じ時間軸で整合のとれた目標時間を設定することは、政府全体としての業務継続体制の確保という観点から有効ではないか。
- 緊急災害対策本部が立川広域防災基地へ移転する場合と移転しない場合とでそれぞれオペレーションを検討すべきではないか。

（2）各府省等業務継続計画の評価に関する意見

- 業務継続に関する理解が十分かという項目を追加してはどうか。
- 外部評価を行う際に外部評価者の参考になるように、自己評価のコメント欄は工夫すべきである。

以上